

みどりターゲット・バードゴルフ高田コース

練習及び、競技での利用上のお願い

[一般的な留意事項]

- (い)競技規則は：全日本若しくは、日本ターゲット・バードゴルフ協会 競技規則(2014年版)を採用。但し、一部 みどり TBG 高田コースで行うローカル・ルールを適用して下さい。
- (ろ)審判はセルフジャッジ方式とする：エチケットリーダー及び同伴競技者間で同意を得た上でプレーを進行して下さい。
- (は)練習や競技での1組の人数は：1組2名以上4名以内又は、ダブルスの場合3組以内を心掛けて頂きスムーズにプレーしてください。
- (に)交流、親睦大会などにおける主催者若しくは管理者は：練習及び、競技前の3ホール迄は練習ラウンドにして下さい。
- (ほ)開会式や集合前のランダムな練習は：原則試合前の練習はなしです。ショットガンスタート方式を採用する時はスタートホールから3ホール迄は練習ラウンドにあてて下さい。4ホール目から公式若しくは、スコア記載として進行を図って下さい。
- (へ)スタートを、ショットガン方式をとる時は：27名以上のプレーヤー若しくは、9ホール以上のティーグラウンドスタート使用の際は決められたスタートホールからショットガン方式を採用して下さい。全てアウト、イン時計回りに廻ります。#9からは#10ホールへ、#18からは#1へと繋がります。その時、#9を終えて#10に向かう時、東屋での小休憩を挟みながら前後組の順番に注意を払って下さい。#15から#16ホールのみはやや戻りです。
- (と)ティー位置は：男子はバックティー(青色)、女子はフロントティー(赤色)とする。但し、男子の77歳以上、女子75歳以上はそれぞれのティー位置から前進した場所のティーマーク(黄色、橙色)を使用出来ます。但し、ティーショットの使用位置は、スタート時を変更しない。
- (ち)ティーランドでの注意は：ティーランドには、ショットする人以外立ち入らないことが原則ですが、女子ティーショットの時、次打者は、ティーランドに登って下さい。
- (り)仮設コースの表示類がショットの障害になる時は：コース付近での表示類(ロープ留め具、旗、棒杭等)が障害になる時は、表示類を動かさずニアレスポイントを宣言し且つ、ホールに近寄らない最小限の範囲にボールをプレースできます。この時、同伴競技者の同意を得てから行って下さい。

【競技規則上の注意事項】

- (い)ウインドウストパーの使用は：常時可能です。(補則確認)
- (ろ)セカンドホールでの注意は：セカンドホールに入れる場合、先に入れた同伴者のボールが邪魔になるとき、マークによるリプレースを依頼しても良い。(補則確認)
- (は)池での注意は：#3及び、#14には池があります。池に入ったボールだけが真後ろ方向フェアウェイの1クラブ以内に後退した地点か1打付加して打球します。(補則確認)
- (に)OBライン際でのマットのセットは：ボールの球部がOB区域に出る時は持ち上げ方式をとって下さい。若しくは、ニアレスト・ポイントをとって下さい。(補則確認)
- (ほ)#18ホールでの注意は：#18ホールは、ホールエリアと手前フェアウェイとの間のアイランド(島)には必ず打球を着地させて下さい。この時手前フェアウェイを超えたOBは全てアイランド内前進エリアの特設ティーから1打付加して打球する。